

# 上高丸地域防災福祉コミュニティ 地域おたすけガイド

## 地域おたすけガイドの作成にあたって

- ◎地域おたすけガイドは、地域の皆さんが災害時に活動する際に、活用するものです。
- ◎災害時は周囲の状況をよく確認し、自らの安全を確保し、無理をせず、自分たちのできる範囲で活動を行うことが大前提です。
- ◎防コミで訓練を通して繰り返し検証して、上高丸地域に適したガイドにするために、どんどん見直していきましょう。

平成28年3月作成

平成29年7月改正

上高丸地域防災福祉コミュニティ

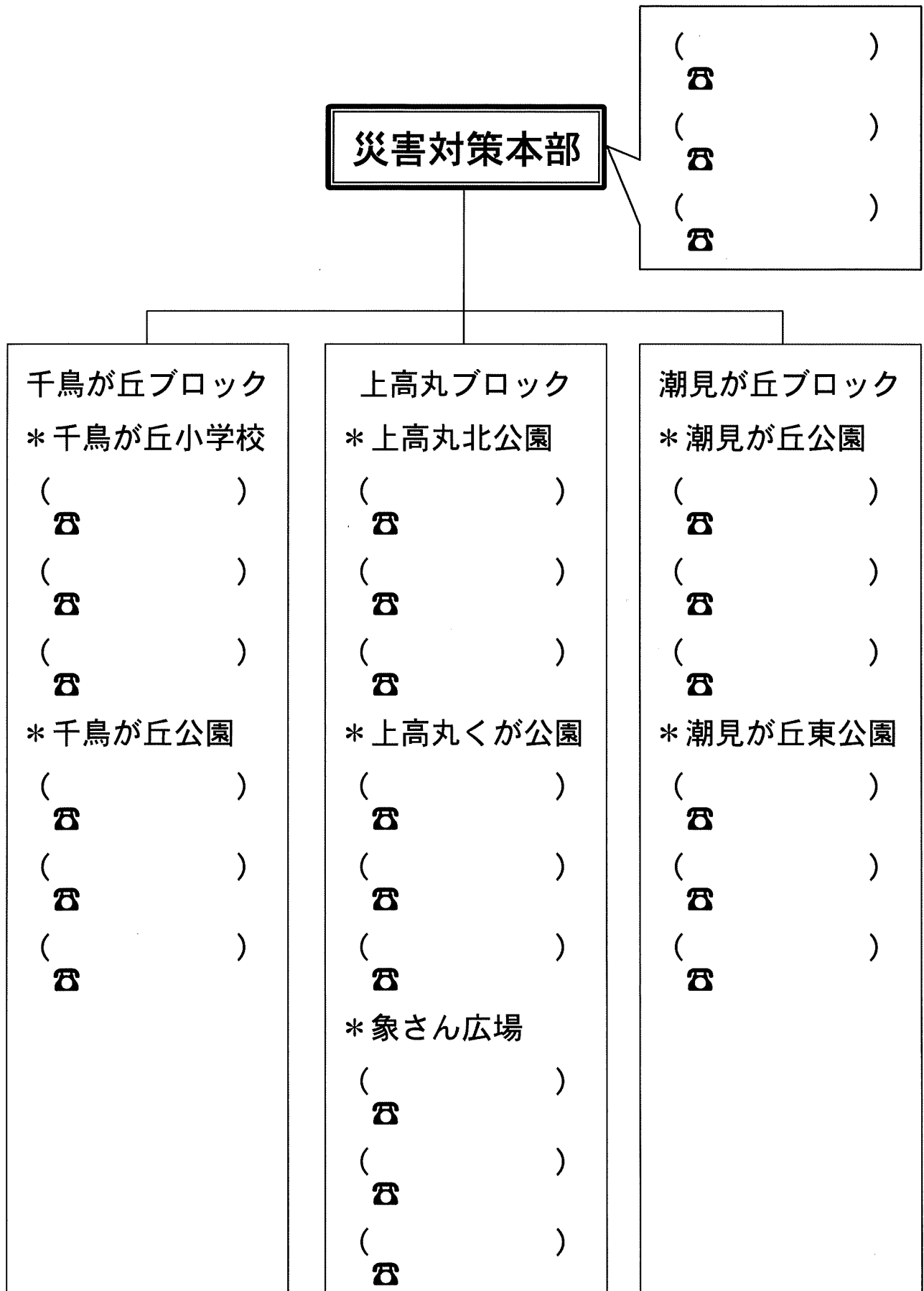
## ■上高丸地域の主要施設・設備等

災害対策本部 設置場所	地震時：千鳥が丘小学校 ランチルーム 風水害時：上高丸地域福祉センター		
一次集合場所	千鳥が丘小学校	千鳥が丘公園	
	(上高丸地域 福祉センター)	(千鳥が丘 南公園)	
	上高丸北公園	上高丸くが公園	象さん広場
	潮見が丘公園	潮見が丘東公園	
指定避難所	千鳥が丘小学校 体育館		
一時福祉避難所	千鳥が丘小学校 ドリームルーム・Eルーム		
防災資機材庫 設置場所	千鳥が丘小学校	上高丸地域福祉 センター	潮見が丘東公園
災害時要援護者 名簿保管場所			
防災行政無線 設置場所	千鳥が丘小学校	上高丸地域福祉 センター	
地域の危険箇所 地図掲示場所	千鳥が丘小学校	上高丸地域福祉 センター	

(参考) 災害対策本部設置基準

- ・震度 5 弱以上若しくは兵庫県瀬戸内海沿岸に津波警報が発表された場合、地震による災害が発生し、又は災害が拡大する恐れがある場合。
- ・特別警報が出された場合。
- ・上記のほか、大雨等で神戸市に土砂災害警戒情報が発表された場合。

## ■災害対策本部と一次集合場所の連絡体制



## ■災害対策本部の班編成

### 災害対策本部（千鳥が丘小学校）

#### 情報収集 ・伝達班

- \* 地区内の被害状況を収集し、ホワイトボード等に時系列で記載する。
- \* 収集した各種情報を、防コミ役員に伝達する。

#### 安否確認班

- \* 災害時の要援護者名簿に基づき、民生・児童委員等と協力して安否確認を行う。

#### 救出・救護班

- \* 防災資機材（のこぎり、バール等）を活用し、救出活動を行う。
- \* 負傷者の救護（応急手当）を実施する。

#### 消火班

- \* 消火器をはじめ、あらゆる消火器具等を活用して初期消火を行う。
- \* 出火場所を確認し、消火活動人員を割り振る。

#### 避難支援班

- \* 避難所に避難する必要がある災害時要援護者の避難支援を行う。
- \* 本部に集まった人で、支援者の割り振りを行う。

#### 資源管理班

- \* 救出・救護等に必要の防災資機材の確保・管理を行う。
- \* 非常食や水の確保・管理を行う。

#### 避難所班

- \* 避難者名簿を作成する。
- \* 学校関係者や区役所職員と協力して、避難所を開設し、運営する。

## ■情報収集班担当者

ブロック	一次集合場所	担当者氏名・連絡先		
	千鳥が丘地域災害対策本部	☎	☎	☎
千鳥が丘 ブロック	千鳥が丘小学校	☎	☎	☎
	千鳥が丘公園	☎	☎	☎
上高丸 ブロック	上高丸北公園	☎	☎	☎
	上高丸くが公園	☎	☎	☎
	象さん広場	☎	☎	☎
潮見が丘 ブロック	潮見が丘公園	☎	☎	☎
	潮見が丘東公園	☎	☎	☎

## ■安否確認班担当者

ブロック	一次集合場所	担当者氏名・連絡先		
千鳥が丘 ブロック	千鳥が丘小学校	☎	☎	☎
	千鳥が丘公園	☎	☎	☎
上高丸 ブロック	上高丸北公園	☎	☎	☎
	上高丸くが公園	☎	☎	☎
	象さん広場	☎	☎	☎
潮見が丘 ブロック	潮見が丘公園	☎	☎	☎
	潮見が丘東公園	☎	☎	☎

## 【地震発生前】

各家庭	確認欄
<p>防災グッズの準備をしておく。 ※眼鏡や薬など、各人で必要となるものも忘れないこと。</p>	
<p>普段から風呂の水を捨てずに溜めておく（初期消火用）等、非常時に対応できる習慣を身につけておく。</p>	
<p>一次集合場所までの経路や、まちの危険箇所等を把握しておく。</p>	
<p>外出先で被災した場合等を考え、家族の連絡方法や集合場所を決めておく。</p>	
<p>緊急時に気象情報や避難情報をいち早く発信する「ひょうご防災ネット」（<a href="http://bosai.net/kobe/">http://bosai.net/kobe/</a>）等の情報サービスに登録しておくこと。</p>	
防災福祉コミュニティ	確認欄
<p>各一次集合場所から、非常時に災害対策本部に駆けつける人員を決めておく。</p>	
<p>非常時に住民の安否確認ができるよう、自治会名簿・住宅地図等を整理しておく。</p>	
<p>民生委員や婦人会と協力し、災害時要援護者の情報を整理しておく。</p>	
<p>地域の安全確認用地図、避難経路確認図を準備しておく。</p>	
<p>防災資機材庫の収容品等を確認しておく。</p>	
<p>災害対策本部立ち上げのための備品（ホワイトボードや筆記具）、被害状況集計表、避難者名簿等を準備しておく。</p>	
<p>トランシーバーや無線等の連絡用機材、消火器や小型動力ポンプ等、初期消火用機材の使い方の訓練をしておく。</p>	

## 【地震発生直後】

### ■個人の行動

個人	確認欄
地震の揺れを感じたら、まず、丈夫なテーブルの下に隠れる、座布団等を使って頭を守るなど身の安全を確保する。	
家族の安全を確認する。	
ガスレンジやストーブ等、火器を使用している場合は、揺れが収まってから火を止め、ガスの元栓を締める。	
電気のブレーカーを落とす。	
室内でも靴を履き、足を守る。	
避難経路を確保するため、ドアや窓を開ける。	
火災が発生すれば、風呂の水や消火器等で初期消火を行う。	
スマートフォン、テレビ、ラジオなどで被害情報等を確認する。	
家の周囲の状況を確認する。	
近所に住んでいる人の安否確認を行う。	
あらかじめ用意しておいた防災グッズ、バールや金槌等の工具を確保する。	
一次集合場所へ移動する。	

■災害対策本部のたちあげと各一次集合場所の災害対応

災害対策本部のたちあげ (千鳥が丘小学校ランチルーム)	確認欄	一次集合場所の災害対応 千鳥が丘ブロック:千鳥が丘小学校・千鳥が丘公園 上高丸ブロック:上高丸北公園・上高丸くが公園 象さん公園 潮見が丘ブロック:潮見が丘公園潮見が丘東公園	確認欄
千鳥が丘小学校に集まったメンバーで、災害対策本部を設置する。		一次集合場所に集まったメンバーで災害の状況に応じた体制をつくる。	
メンバーの中から、統括防災リーダーを決定する。		地区の被害状況等の情報を整理し、住宅地図等に記載する。	
本部に地域の地図や自治会名簿、被害情報集計表、指示書、メンバーで情報を共有するためのホワイトボードや模造紙等を準備する。		避難経路等を確認しながら、本部へ情報を伝える伝令を派遣する。	
		トランシーバー等が準備できていれば、本部等との連絡に活用する。	
		住宅地図、自治会名簿等に基づき、一時集合状況の確認を行う。	
統括防災リーダーは被害状況等に応じ、集まってきたメンバーを配置して活動班の編成を行い、活動内容の具体的指示を出す。		あらゆる消火器具等を活用し、可能な限り初期消火を行う。	
一次集合場所の災害対応の人員が不足している場合は、本部又は応援が可能な他の一次集合場所から人員を派遣する。		二次災害に注意しながら、防災資機材等を活用し、負傷者を救出する。	
		民生委員等の協力を得て、災害時要援護者の安否確認を行う。	
		状況等により、避難する必要のある災害時要援護者の避難支援を行う。	
		避難が必要な場合は、数名から10名程度のグループに分かれて、安全なルートを確認しながら、千鳥が丘小学校に避難する。	
各一次集合場所から、千鳥が丘小学校への避難完了の確認。			

災害対策本部		
活動班	班長	副班長
情報収集・伝達班		
救出・救護班		
消火班		
資源管理班		
避難所班		
安否確認班		
避難支援班		



■各活動班の災害対応

情報収集・伝達班	確認欄
ラジオ、テレビ、防災行政無線等で地震情報等の収集を行う。	
防災行政無線等により収集した地震情報等は、伝令等により、各一次集合場所の役員に伝達する。	
伝令等により、各一次集合場所から地区内の被害状況や住民の安否等の状況調査を行う。 ※地震時は有線電話、携帯電話は使用できないと考えたほうがよい。	
被害情報、活動情報、要援護者の避難状況等を区役所や消防署に連絡する。	
避難所運営で必要な事項を区役所等関係機関に伝える。	
救出・救護班	確認欄
被害状況や救出方法に応じて、救出活動人員を割り振る。	
二次災害に注意しながら、防災資機材等を活用し、負傷者を救出する。 ※救出にはジャッキやバール、のこぎりなどが有効。	
被災者が負傷している場合は、止血等の応急手当を行い、医療機関や災害対策本部に搬送する。	
消火活動班	確認欄
出火場所を確認し、火災の規模や消火方法に応じて、消火活動人員を割り振る。 ※火災の規模によっては消火器やバケツリレーでの消火も重要。	
あらゆる消火器具等を活用し、可能な限り初期消火を行う。	
資源管理班	確認欄
救出・救護、消火活動に必要な防災資機材を管理する。	
自宅待機の人も含め、支援物資等を配布する。	
「いつでもじゃぐち」を設置する。	
避難所班	確認欄
学校関係者や区役所職員と協力して、避難所をたちあげる。	
避難者名簿を作成する。	

安否確認班	確認欄
自治会名簿や民生委員等からの情報にもとづき、災害時要援護者等の安否確認を行う。	
各住戸の玄関ドアに安否確認の目印をつける。 * ドア等に安否確認済みの目印をつける、安否不明者宅に連絡票を貼るなどによる区別も効果的。	
避難支援班	確認欄
自宅の損傷の状況等により、避難所等に避難する必要がある災害時要援護者の避難支援を行う。	
防コミ役員が中心となり、本部に集まったメンバーで、支援者の割り振りをする。	
災害時要援護者が自宅待機となった場合も、その情報を本部に集約する。	

### 【災害発生から数時間～3日(72時間)くらい】

役割分担の見直し	確認欄
防災福祉コミュニティの役員の集結状況や、災害の状況に応じて、役割を見直す。	
避難所の運営	確認欄
避難所班は、学校関係者、区役所職員や災害ボランティアなどと協力して、避難所の運営にあたる。	
災害時要援護者に配慮する。 (本人や家族の意向をふまえて、避難所内に一般の人と分けした福祉避難所室を設けるなどの対応：たとえば、学校の保健室の利用など) ※特に、知的や精神、発達障がい者のうち、集団生活に対応することが困難な人、透析患者やオストメイト(人工肛門など)などの内部障がい者について、特別な配慮が必要であることを他の避難者に理解してもらうことが重要。	
伝令等により、各一次集合場所から地区内の被害状況や住民の安否等の状況調査を行う。	
福祉避難所を必要とする人については、避難所を巡回する市の保健師につなぐ。	
女性や子育て家庭、一緒に連れて避難してきたペットなどに配慮する。	
生活情報の収集・周知	確認欄
生活情報の収集および住民への周知を行う。	
防火・防犯パトロールの実施	確認欄
パトロール班を結成し、二次災害に注意しながら、交代で地域内のパトロールを行う。	

# 被害状況集約表

No	覚知日時		発生場所	被害種別	通報状況		処置状況		備考
	覚知	:			通報者		対応者		
1	覚知	:			通報者		対応者		
	処置	:			内容		内容		
2	覚知	:			通報者		対応者		
	処置	:			内容		内容		
3	覚知	:			通報者		対応者		
	処置	:			内容		内容		
4	覚知	:			通報者		対応者		
	処置	:			内容		内容		
5	覚知	:			通報者		対応者		
	処置	:			内容		内容		

# 一次集合場所名簿

一次集合場所： \_\_\_\_\_ 作成日： 年 月 日

	フリガナ 氏 名	住 所	性 別	年 齢	要 援 護	備 考 (持病の有無や配慮事項等)	退 所 日
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							

# 避難者名簿

避難所名：千鳥が丘小学校体育館

作成日： 年 月 日

No.	フリガナ 氏名	住所	性別	年齢	要 援 護	備 考 (持病の有無や配慮事項等)	退 所 日
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							

# 上高丸地域福祉センター南側 防災資機材庫

鍵保管場所：上高丸地域福祉センター

確認日： 年 月 日

鍵保管者氏名：

区分	品名	数量	区分	品名	数量	区分	品名	数量
消火 用 資 機 材	小型動力ポンプ		被 服 類	軍手		救 出 救 護	ハンマー（大）	2
	消火器	7		腕章			片手ハンマー	
	布バケツ	7		カップ	5		1輪車	1
	組立水槽	1		ヘルメット	7		台車	1
	オイルパン	1		夜光ベスト			ロープ	
	スタンドパイプ			帽子			ゴムボート	
	消火栓キー			非常用毛布	15		針金	
	手かぎ		救 出 救 護	強カライト			ボルトクリッパー	
	50mm ホース			カバージョイント大（小）	3（2）		携帯用コンクリート粉砕機	1
	60mm ホース			投光機			電気チェーンソー	1
	ノズル			コードリール				
	レンチ・モンキーレンチ			テント	1			
	媒介金具類			チェーンソー	1			
				ジャッキ	1	給 食	釜	
		つるはし		鍋				
		可搬式ポンプ		燃料				
		バール	2					
救 急	担架	1		梯子	1	そ の 他	メガホン	1
	三角布	17		のこぎり	4		トランシーバー	2
				掛矢			携帯発電機	1
				おの	1		土嚢袋	
				スコップ	4		車椅子	1
				えがま	1		簡易テーブル	1
				なた	1			
			ペンチ					

【特記事項】

# 潮見が丘東公園北側 防災資機材庫

鍵保管場所：上高丸地域福祉センター

確認日： 年 月 日

鍵保管者氏名：

区分	品名	数量	区分	品名	数量	区分	品名	数量	
消火用資機材	小型動力ポンプ		被服類	軍手		救出救護	ハンマー（大）	1	
	消火器	7		腕章			片手ハンマー		
	布バケツ	7		カップ	4		1輪車	1	
	組立水槽	1		ヘルメット	7		台車	2	
	オイルパン			夜光ベスト			ロープ		
	スタンドパイプ			帽子			ゴムボート		
	消火栓キー			非常用毛布	17		針金		
	手かぎ		救出救護	強力ライト			ボルトクリッパー		
	50mm ホース			カハ・ジット大（小）	3（2）		携帯用コンクリート粉砕機		
	60mm ホース			投光機			電気チェーンソー		
	ノズル			コードリール					
	レンチ・モンキーレンチ			テント					
	媒介金具類			チェーンソー					
				ジャッキ	1		給食	釜	
		つるはし			鍋				
		可搬式ポンプ			燃料				
		バール		2					
		梯子		1					
		のこぎり		3					
救急	担架	1		救出救護	掛矢		その他	メガホン	1
	三角布	15			おの	1		トランシーバー	1
			スコップ		4	携帯発電機			
			えがま			土嚢袋			
			なた		1	車椅子			
			ペンチ		1	簡易テーブル			

【特記事項】

# 千鳥が丘小学校本館南側 防災資機材庫

鍵保管場所：職員室

確認日： 年 月 日

鍵保管者氏名：

区分	品名	数量	区分	品名	数量	区分	品名	数量	
消火 用 資 機 材	小型動力ポンプ		被 服 類	軍手		救 出 救 護	ハンマー（大）	1	
	消火器	7		腕章			片手ハンマー		
	布バケツ	8		カップ	5		1輪車		
	組立水槽			ヘルメット	8		台車	1	
	オイルパン			夜光ベスト			ロープ		
	スタンドパイプ			帽子			ゴムボート		
	消火栓キー			非常用毛布			針金		
	手かぎ		救 出 救 護	強カライト			ボルトクリッパー		
	50mm ホース			カバージント大（小）	3（2）		携帯用コンクリート粉砕機		
	60mm ホース			投光機			電気チェーンソー		
	ノズル			コードリール					
	レンチ・モンキーレンチ			テント					
	媒介金具類			チェーンソー					
				ジャッキ	1		給 食	釜	
		つるはし			鍋				
		可搬式ポンプ			燃料				
		バール		2					
		梯子		1					
		のこぎり		5					
救 急	担架	1		救 出 救 護	掛矢		そ の 他	メガホン	1
	三角布	15			おの	1		トランシーバー	1
			スコップ		4	携帯発電機			
			えがま			土嚢袋			
			なた		1	車椅子			
			ペンチ			簡易テーブル			

## 【特記事項】

\* 高丸幼稚園の倉庫に非常用トイレ5基あり、体育館南側に設置可能。



# 情報収集・伝達

- 1 ラジオ、テレビ、防災行政無線等で地震情報等の収集を行う。
- 2 地域内の災害情報を把握する。

## 情報収集・伝達手順

### 1 情報収集

収集した情報はホワイトボード等に時系列で記載する。

#### (1) ラジオ等での情報収集

通信手段が確保されている場合は、ラジオ、テレビ、防災行政無線のほか、電話等も活用する。

#### (2) 行政からの情報収集

各種機関へ直接連絡を取り、必要な情報を収集する。また、定期的に区役所等に出向くなどして、公開されている情報を収集する。

#### (3) 防コミ役員からの情報収集

地区内の被害状況や避難状況等の情報を収集する。

### 2 情報伝達

情報を伝える手段として、ハンドマイク、広報掲示板、回覧板も効果的に活用する。

# 安否確認

## 1 安否確認情報の収集

## 2 安否不明者の確認

- (1) 事前に用意している災害時の要援護者名簿に基づき安否確認を行う
- (2) 事前に用意していない場合は、民生・児童委員等と協力し安否確認を行う

## 訪問先での確認手段

### 1 外観の確認

建物に甚大な被害がないかを確認してください。

### 2 声かけ・呼びかけ確認

門の外側で大きな声で呼びかけ、安否を確認する。

### 3 ドアをノックする

応答がないときは、呼びかけと一緒にドアをノックしてみてください。

### 4 庭、勝手口等の確認

状況が把握できないときは、庭、勝手口などの確認をしてください。

### 5 確認シール貼付

確認した状況に応じて、玄関ドアにシールを貼付してください。



必ず右上部  
付近に掲示

シールの色分け ● 救助・支援の必要あり ● 安否の確認できず ● 確認済み・支援の必要なし

# 救出・救護活動

- 1 防災資機材（ジャッキ、のこぎり、バール等）を活用し、協力して救出活動を行う。
- 2 救護（応急手当）を実施する。
- 3 本部に集まった人で、救出・救護活動人員の割り振りを行う。

## 救出・救護手順

### 1 被害の実態把握

- (1) 倒壊建物に取り残されている人がどのような状態か（けがの程度も含めて）確認する。
- (2) 建物の倒壊状況および内部に進入するスペースがあるかを確認する。
- (3) 二次災害が発生する危険要因がないか確認する。

### 2 二次災害の防止

- (1) 木片、トタン、ガラス等の軽量物を除去する。
- (2) 柱、梁等の大きな物の周辺物を除去するときは、これらの大きな物がずれたり倒壊しないようにロープ等で支持、固定する。
- (3) 火災の発生に備え、消火器や水バケツを用意する。ガスの元栓や電気のブレーカーは早期に閉止や遮断を行う。

### 3 要救助者の救出

- (1) 要救助者の近くまで掘り進んだ後は資機材を使わずに手作業にする。
- (2) 要救助者を無理に引き出そうとしない。

### 4 応急手当

出血しているときは清潔なガーゼ等で傷口を圧迫止血する。

# 消 火 活 動

- 1 ポンプの使い方研修を受けた人が中心となり、耐震性防火水槽の小型動力ポンプ等を活用し初期消火を行う。
- 2 出火場所を確認し、消火活動人員を割り振る。

## 消火活動手順

### 1 消火用水の選定

- (1) 火元に近い消火用水を選定し、強風時には風上側の消火用水を使うなど風向きに注意する。
- (2) 河川使用時はストレーナーを水の流れに向けて投入し、浮かび上がらないようにする。
- (3) ポンプから水面までの高低差はC級で7m以内、D級で4m以内を目安とする。

### 2 ホースの延長要領

- (1) 道路、建物の曲がり角では大きく曲げて、折れやねじれ、引きずりを避ける。
- (2) ホースの結合は漏水しないように確実に行う。

### 3 送水の時期

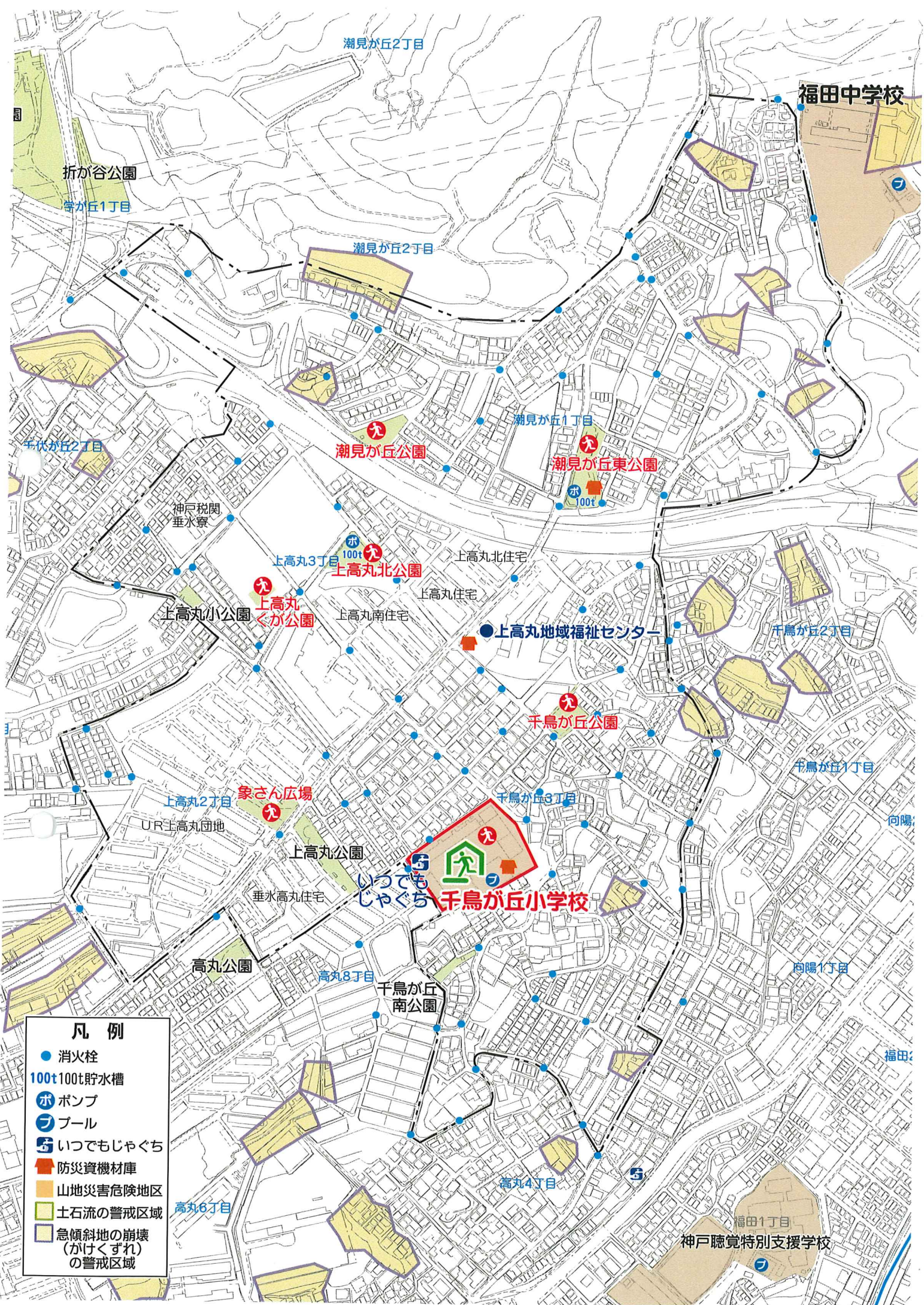
- (1) ホースの延長状況や筒先担当の「放水始め」の合図があってから送水する。
- (2) 放口コックを開けるときは筒先の反動力を考え徐々に行う。

# 災害時要援護者の避難支援

- 1 自宅の損傷の状況等により、避難所に避難する必要のある災害時要援護者の避難支援を行う。
- 2 本部に集まった人で、支援者の割り振りを行う。  
※地域福祉センターに保管している災害時要援護者名簿に基づき、民生委員と連携して、避難支援を行う。

## 避難支援のポイント

- 1 一人暮らし高齢者  
迅速な情報伝達と避難誘導、安否確認および状況把握が必要。
- 2 寝たきりの要介護高齢者  
避難時は車いす、担架、ストレッチャー等の補助器具が必要なことがある。
- 3 認知症の人  
安否確認、状況把握、避難誘導の援助が必要。
- 4 視覚障がい者  
音声による情報伝達や状況説明、避難誘導等の援助が必要。
- 5 聴覚障がい者  
補聴器の使用や、手話、文字、絵図等を活用した情報伝達および状況説明が必要。
- 6 言語障がい者  
手話、筆談等によって状況を把握することが必要。
- 7 在宅人工呼吸器使用者  
避難所での電源確保が必要。



- 凡例**
- 消火栓
  - 100t 100t貯水槽
  - ⦿ ポンプ
  - ⦿ プール
  - 🏠 いつでもじゃぐち
  - 📦 防災資機材庫
  - 🟡 山地災害危険地区
  - 🟢 土石流の警戒区域
  - 🟠 急傾斜地の崩壊(がけくずれ)の警戒区域

福田中学校

折が谷公園

潮見が丘2丁目

潮見が丘2丁目

潮見が丘公園

潮見が丘1丁目

潮見が丘東公園

上高丸北公園

上高丸北住宅

上高丸住宅

上高丸南住宅

上高丸地域福祉センター

千鳥が丘公園

千鳥が丘2丁目

千鳥が丘1丁目

象さん広場

千鳥が丘3丁目

千鳥が丘小学校

上高丸2丁目

UR上高丸団地

上高丸公園

垂水高丸住宅

高丸公園

高丸8丁目

千鳥が丘南公園

高丸4丁目

高丸6丁目

神戸聴覚特別支援学校

向陽

向陽1丁目

向陽

福田

福田1丁目